

2016年5月16日

各位

株式会社フジトランス コーポレーション

社会貢献で地元小学生と養殖成魚を放流

物流業を営む株式会社フジトランス コーポレーション（本社：名古屋市港区、代表取締役社長：系井 辰夫）は社会貢献活動の一環として、グループ会社のエフティアクア有限責任事業組合と共同で5月18日（水）に三重県尾鷲市で放流事業を行います。当社が放流を行うのは、今回が初めてです。

エフティアクアは2009年8月に尾鷲市で設立し、海面養殖を行っています。今回放流する魚は、その一つである「ウマヅラハギ」です。一般的な放流では稚魚を使用しますが、今回は産卵も可能な約200gの成魚約1tを放流することで繁殖を促します。

ウマヅラハギは、放流場所である賀田湾にも生息している魚です。近年、湾内で数が減少しているため、放流した魚が産卵することによる生息数の増加・海洋資源の保護だけでなく、地元漁業者の収量増加への寄与も期待しています。

放流には、当社の新入社員や地元小学校の児童が参加する予定で、子どもたちへの環境教育も企図しています。

エフティアクア有限責任事業組合 概要

所在地	三重県尾鷲市古江町 637 番地 7
設立日	2009年8月8日
組合員	株式会社フジトランス コーポレーション
主な事業内容	魚介類・水産物の養殖、水産物の加工、販売及び輸出入
生産物	ウマヅラハギ、マハタ、マダイ、ヒロメ